

類似商品・コピー商品にはご注意ください 「天網恢恢疎にして漏らさず」

弊社は公序良俗・コンプライアンスに基づく理念として、
お客様に公正な購入判断をしていただく為に、あえてHP上に公開しております。

『 気をつけよう、甘い言葉と お・も・て・な・し ○○○ 』

コピー商品の矛盾だらけの売らんかな説明に惑わされない為に

重要なお知らせ

コピー商品・模倣品が市場に出回っております。
十分にご注意ください。

ぬれない足湯・お湯のいらない足湯

性能データを開示できない商品は「バッタもん」と思え

『 気をつけよう、甘い言葉と お・も・て・な・し 』

おもてなし?? 表が無い と言う事は 裏が有る と言うことですね。

(正直ではない)

(本当の事が言えない・言わない)

あなたは矛盾だらけの商品説明を鵜呑みにしていませんか。

本当に使う人のことを考えて製造し販売されているのか？

セールストークや商品説明を確かめて商品を選んでください。

本物はウソを付きません。 弊社は、本物をつくる・思いを込めてつくる。
その思いを貫き通す、それだけです。

「不当景品類及び不当表示防止法」

「一般消費者に対し、実際のものよりも著しく優良であると誤認させる表示」(優良誤認表示)を
したものとして、景品表示法が禁止する不当表示にあたる可能性があります。

『誤表示』では済まされない『偽装』と言われかねない問題です。

美濃焼窯元 山路製陶工房

〒509-5124 岐阜県土岐市土岐口中町 1-85

TEL 0572-55-0232 FAX 0572-55-0365

濡れない足湯『セラミック足湯』 URL: <http://www.nurenai-ashiyu.com/>

自社 web site URL <http://www.yamaji-seito.com>

セラミック足湯お問合せ e-mail: yamajitd@f5.dion.ne.jp

矛盾① 濡れない足湯 ・ **桶の底に岩盤石**を使った機種 ⇒ **矛盾した説明の虚偽疑惑**
弊社は “**濡れない足湯専用・遠赤外線特殊セラミックボール**” を使用しております。

桶の底に無駄な岩盤石は必要ない！ 理由

某社機種の説明では
⇒ さらに、肝となる岩盤石には、他と比較して遠赤外線の放射率が高く、健康維持に有益なごく限られた波長帯の育成光線を優先的に放出する天然鉱石「●●●●」(自社名)を使用しています。⇒ 『肝』ってなんですか？
⇒ 底面の岩盤石に天然鉱石を使用？わざわざ自社名まで付けて天然鉱石を底面に敷く必要性が有るのか不思議です。（ 要らぬお世話でしょうね、きっと！ ）『肝』って大事な物って事でしたよねえ？。

まず、第一に必要な無い理由の一例として遠赤放射率がショボくて低い効果が認められないセラミックボールだから遠赤放射率が高いと思われる岩盤石がどうしても必要になるからでしょう。（だから『肝』が必要な訳です）

当たり前的事として、底面に岩盤石がなくて、全てがセラミックボールであっても底面の最下層部には、足を普通に入れなければ最低でも一列一面のセラミックボールが足の下に必ず残り、岩盤石の役割を充分果します。

弊社のセラミックボールは天然鉱石「●●●●」(自社名)よりも遠赤放射率が数段高いので必要ありません。
わざわざ熱伝導率の悪い、底面の岩盤石がなぜ必要なのか、敷く理由は道理から言っても矛盾しませんか？
実は、もっと他の理由が有るのではないですか？ ？？？。

矛盾② 某社 担当者の商品説明は。

担当者の不思議な説明？

某社機種の説明では
決定的な違いは、・・・『 弊社の製品は、実際には“足湯”ではなく、“足の岩盤浴” 』です、
と 言っておきながら・・・。

某社 商品名 『 お・も・〇・〇・し あしゆ 』？？？？ あしゆ って言ってますよね。
だったら 『 お・も・〇・〇・し 足の岩盤浴』に 変えなきゃ！！。
商品名にも 矛盾を感じますよね。 なんもかんも説明が不思議ですね。

矛盾③ 濡れない足湯・お湯のいらない足湯は**ボールが命です** ⇒ 性能バックデータを**開示できない疑問と疑惑**

濡れない足湯はボールが命です

某社機種の説明では
⇒ 底面の岩盤石に、遠赤外線の放射率が高く、健康維持に有益なごく限られた波長帯の育成光線を優先的に放出する天然鉱石「●●●●」(自社名)を使用しています。⇒ 底面の岩盤石に天然鉱石を使用？

⇒ 波長帯の育成光線を 優先的に放出する？ どういう意味なのでしょう？？ あり得ない現象では？。

底面の岩盤石が“蛇紋岩”だとすれば産地・地層にもよりますが遠赤外線の放射率は 84%～90%と思います。
数字だけを表示しても証明にはなりませんよね。

放射率積算グラフを表示して初めて開示証明です。 また敷き詰めたセラミックボールのデータ開示も同様です。
高いお金を払って桶を買っても何も効果を期待できませんし入れ物に過ぎません。

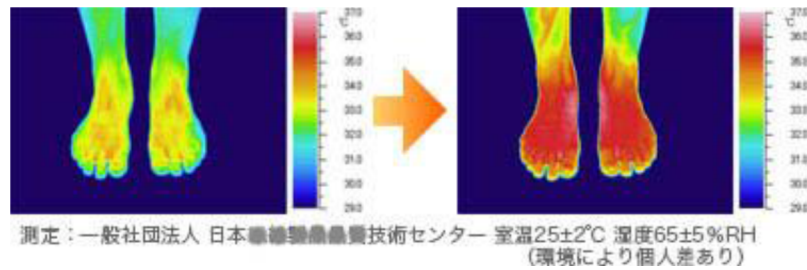
保障期間内は壊れないものです。 万一の故障時の修理は送料だけでも高額になりませんか？

矛盾④ **遠赤外線は熱線では有りません**＝常温でも放射しており発生物体の温度は関係ありません
⇒ **自社販売の遠赤外線商品との整合性と矛盾**

某社機種の説明では
⇒ 高い温度の物質ほど“遠赤外線”を強く放射する特徴を持っています。＝ホンマかいな？？
高い温度の物質ほど強く放射されるのは“赤外線”ではないでしょうか？ “遠赤外線”とは関係のない話です。
自社で販売する遠赤外線関連商品との整合性がとれていませんが、どのように説明されるのでしょうか。

自社の販売する遠赤外線商材は、常温では遠赤外線は放射していません！！とでも説明されるのでしょうか？？。

某社、商品説明に使用されている サーモグラフ画像



このサーモグラフ画像では最高表示温度37℃です、**何分の経過画像なのか**、時間(分)表示がありません。

何分でこうなったのか表示できないのは、よほど書きたく無かったのでしょうか、

赤く成れば良いってもんではない。！！

(正直に書かない事は 原産国表示のないお肉を和牛として出された様なものです)

お湯の足湯より ショボイかも????

足部温度 37℃だったら 体温近くの温度ですね、玉コロの中に埋っていた温度でよすね 37℃が。
玉コロの中に埋っていた足部の温度測定はあたりまえ、“ふくらはぎより上”の暖まりが重要なのです。
一つ嘘を付くと次から次へと、嘘で丸めないと最初の嘘がバレる方が多くいますからね。

矛盾⑤ 水虫はうつりませんか?? 遠赤外線周波数領域で菌が増殖しない?? ⇒ 医学的矛盾と偽装説明

某社機種の説明では

⇒ Q. 水虫はうつりませんか??

A. 『……遠赤外線周波数領域で菌が増殖もなく衛生的です。…』

と、明確に記載された〇〇〇社製の足癒気分〇〇〇〇〇という商品のリフレットがあります。

ええええ?? いつ、どこの医学論文で発表されているのでしょうか??。

どこに、そんなデータがあるんですか?? どの組織や研究機関が発表していますか??。

リフレットに記載されている根拠として、どの論文やデータが 引用されたか お示ください。

紫外線の周波数領域では、水虫菌や白癬菌の死滅は医学的にも実証されいますが遠赤外線にそのような効果があるとは聞いた事が有りませんが、それは私だけでしょうか??。

矛盾⑥ 24時間連続運転でも…いつでも入れる。

まる一日つけっぱなしでも電気代は約〇〇円 ⇒ わざわざ表示説明しなければならない矛盾

某社機種の説明では

一旦冷ますと温度上昇に時間がかかります、だから24時間電源投入が必要なだけ、使用温度まで5～6時間かかる。 ⇒ **24時間連続運転でも…いつでも入れる??。** ただ単に絶えず電源投入が必要だけじゃないの。

矛盾⑦ 温度管理があたかも**正確に調整出来る**が如く表現された機種 ⇒ **説明の矛盾と実態の事実**

セラミックボールを簡単に均一温度管理など不可能です、コントローラーに0.1 度単位が目盛りが付いているだけで決して温度管理が0.1 度単位で出来るものではありません。

熱源のカロリー不足でいつも “ぬる～い” 感じですかねえ。

積層されたセラミックボールは簡単にはコントロール出来ません。

上下の温度差は室温にも依りますが10℃以上の温度差が発生する場合があります。

矛盾⑧ 有名 **温泉地名を唄う** 商品名の疑惑 ⇒ **温泉地名とは関係ない**

有名温泉地の **秋田玉川温泉や信州白骨温泉 大分別府温泉 群馬草津温泉・伊香保温泉**といった

有名温泉地名をわざわざ表記するのは、コバンザメ商法やあやかり商法と同じで、お客様に錯覚を与えて如何にも温泉と同じまたは同等と感じさせる商品と思われます。

また「湯の花」を使った**セラミック**が有りますが、「湯の花」に含まれる有効な成分の有機物質は

焼成時に燃えてしまいます。残った物は含有していた無機物質やアッシュが残っているだけです。

矛盾⑨ お客様からの問合せで某社のセラミックボールがよく割れるのですが ナゼ？⇒その理由と実態の真実

某社、ユメ〇〇 なんとらの販売する“●●●●●あしゅ”という商品の件で、ある展示会で、
お客様からセラミックボールがよく割れるのですが ナゼですか？？との質問受けました。
早速お客様にサンプルをお送りいただき原因を探りましたが、しっかりと焼き締めてなくポーラスの状態でした。
こんなボール？どこかで見た事が？。ひょっとして浄水器のカートリッジに封入されるボールじゃないのかな？。
これが本当に浄水器のカートリッジボールだったら、バッタもんを売り付ける〇〇商法に似てませんか。
下記に示す単語羅列の説明もアヤフヤですね。
⇒ 高い遠赤外線放射率と蓄熱性を考慮しシリカとアルミナを絶妙に配合したセラミックを使用。
多くの実績・経験から、心地よさを生み出すのに最適な 8mm サイズを採用。⇒ファインセラミックスなのですか？
シリカやアルミナとは何ぞやご存知ですかねえ？ 陶器やセラミックスの主成分は珪酸アルミナなのですよ、
そしてどんな絶妙な配合をしていらっしゃるか存じ上げませんが SiO₂ Al₂O₃ のみの配合率では高い蓄熱性や
遠赤外線を高放射率に持って行く事は科学的にも物理的にも不可能です。(これはセラミックス業界の常識です)
単語だけを知って、お使いではないですかねえ？、きっと！……これは単にどこにでも有る陶器球ですよ？
⇒ 底面の岩盤石に、遠赤外線放射率が高く、健康維持に有益なごく限られた波長帯の育成光線を優先的に放出する天然鉱石「●●●●●」(自社名)を使用しています。⇒優先的に放出する？どういう意味で
しょうか？ 意味不明、自然界では起こりえない現象と思いますが？？
底に張ってある天然鉱石に陶球を普通に踏みつければ当然に陶球は割れます。 おケガをなさらない様に。

弊社 ウルトラ・セラミックボール 開示データ
(遠赤外線積算グラフ・脳波測定データ・サーモグラフデータ etc は別途 ご依頼ください。)

項目		足癒用セラミック A100
焼成最高温度(℃)		1250～1300℃
嵩比重(g/cm3)		2. 8g/cm3
熱伝導率1000℃ (Kcal/m.hr)		1. 3Kcal/m.hr
曲げ強度(kg/cm2) (素地・無釉)	110℃ 乾燥	140kg/cm2
	1300℃ 焼成	290kg/cm2
圧縮強度(kg/cm2) (素地・無釉)	110℃ 乾燥	900kg/cm2
	1300℃ 焼成	1150kg/cm2
基礎 化学組成成分(%)	AL2O3	22. 21%
	SiO2	56. 79%
	その他 成分	21. 00%

(遠赤外線積算グラフ・脳波測定データ・サーモグラフデータ etc は別途 ご依頼ください。)

何を書いても良いものではありません、お客様に錯覚を与える表現をされた商品や、
バックデータを開示できない商品は、売り手の都合のみでお客様を無視した商品でしょう。

弊社は 下記のとおり 法令順守しており、不法行為は行っておりません。
不正競争防止法 2 条 1 項 14 号は、競争関係にある他人の信用を毀 損する行為を不正競争行為としています。
具体的な要件は以下のとおりです。

- 1 争いとなっている両者間に競争関係にあること
- 2 ある事実について告知又は流布行為があること
- 3 2の事実が虚偽であること
- 4 2の告知又は流布が他人の営業上の信用を害すること